

## 公の施設指定管理者実績報告(平成26年度)の結果について

### 1 実績報告の結果概要

公の施設指定管理者実績報告の調査は、指定管理者が行っている管理運営が、効果的・効率的であり、市民の利便性の向上が図られているかを点検・評価することにより、今後の管理運営をより適正に継続させるとともに、調査結果を公表することで、管理運営の透明性を確保することを目的として行っています。

この報告は、指定管理者から施設所管課へ提出された平成26年度事業報告書等(平成26年度に制度導入済の25施設)により、その管理運営状況を点検・評価のうえ、施設所管課において作成された指定管理者実績報告書を取りまとめたものです。

平成26年度実績を総括すると、利用者の減少が続く施設もありましたが、その対応策を検討・実施しており、施設の収支状況や活動状況は、多くの施設において評価できる内容となっている。

収支状況については、利用者の減少による収入減がみられる施設はあったものの、計画どおり支出するだけでなく、事業の見直しをし、経費の削減を図るなど効率的な運営がなされた。

また、利用者の声の把握に努め、ニーズを捉えた積極的な新規サービスの企画、市民との連携によるイベントの実施など、積極的なサービス向上が図られ、施設の設置目的達成のための効果的な事業展開がなされた。

笠間市において、指定管理者による施設の管理運営は、施設の設置目的を概ね達成できており、民間への管理運営業務の移管が円滑に行われているものと評価できる。

一方で、ガイドラインに沿った、指定管理者と所管課が双方で行うモニタリングによる業務改善報告及び指示等が、各施設不足しており改善が必要である。

施設の設置目的の達成のため、さらなるサービス水準を図ることができる体制を確立することが、今後の制度運用上の課題となる。

### 2 各施設の実績概要

各施設の事業実績について、指定管理者制度を導入した結果、施設の設置目的を効果的に達成できたのか、数値目標による達成度を含めた評価をまとめております。

各施設の実績概要は以下のとおりです。

※ 詳細は、別添「平成27年度笠間市公の施設指定管理者実績報告書(平成26年度実績)」参照のこと。

- 事業の評価項目
- ①管理運営状況
  - ・管理運営経費に関すること
  - ・施設利用者に関すること
  - ・適正かつ公平性の確保された管理運営の強化
- ②事業実績・評価
  - ・施設の設置目的の達成度
  - ・目的を達成するための取組状況等
- ③利用者による評価
  - ・利用者からの意見等
- ④総評

#### (1) 笠間市民体育館など6施設について

[管理運営状況]

- ・利用者数については、事業の拡大等により、前年度より増加した。
- ・事業収支については、利用者の増加、事業の拡大等により黒字となっている。

#### [事業実績・評価]

- ・目的達成度を測る指標「施設利用料金」「施設年間延利用者数」「自主事業（運動教室）参加延人数」は前年度よりも増加しており、「自主事業（運動教室）参加延人数」の目標達成度は、自主事業の拡大により前年比28.4%となり、他の2つの指標についても目標を達成している。
- ・目標を達成するために、様々なイベント、各種運動教室を開催。自主事業の教室数を7教室から14教室へ拡大した。また指定管理2年目であるH26年度は、笠間市長杯ジュニアテニストーナメントを開催し利用者の増加となりました。施設の運営、植栽等の管理についても適切に実施された。

#### [利用者による評価]

- ・各種教室、イベントは好評を得ており、また利用者等からの要望等について施設の改修、備品の老朽化による交換がある。

#### [総評]

- ・指定管理2年目となり、自主事業の拡大による利用者数の増加など評価でき、昨年同様、利用者等からの要望に早急に対応する意識・体制が整えられている。また目標達成度を測る指標も、ほぼ目標値を達成していることから、市民の体育の向上とスポーツ振興が図られたと評価できる。

### (2) 北山公園について

#### [管理運営状況]

- ・利用者数については、豪雨、台風などの影響や、各施設の利用者減少により、前年度と比較すると、約26,000人減少した。
- ・事業収支については、売店の売上収入等の増加により、前年度に引き続き黒字となった。

#### [事業実績・評価]

- ・目的達成度を測る指標「利用者満足度指数」は、昨年度より上がったが、目標値には届かなかった。
- ・目標を達成するために、環境整備や利用者のニーズにあった商品の充実を図り、今後も課題である環境整備を計画的に実施していく。

#### [利用者による評価]

- ・自然公園の景観については好評を得ているが、施設の利用者より改修等の要望がある。

#### [総評]

- ・施設の設置目的を達成するため、造園建設という専門的知識や努力により管理運営に努めている。しかし、自然環境の保全や観光レクリエーション施設という設置目的にもかかわらず、指定管理費用で対応できない修繕や伐採管理等、対応を要する箇所が多数あるため、今後、検討が必要である。

### (3) 笠間市いこいの家「はなさか」について

#### [管理運営状況]

- ・利用者数については、開館時間、日数の増加や自主事業の取り組み等を行ったが、昨年度より約6,500人の減少となった。
- ・事業収支については、約760,000万円の赤字となった。

#### [事業実績・評価]

- ・目的達成度を測る指標「年間延利用者数」は、目標値を下回り、達成度は86.3%となっている。
- ・目標達成のため、営業日数を増やすなどの対策を講じたが、利用者の増加には至らなかった。市内外に向けたPRの強化や、参加者が集まる自主事業の検討が課題となっている。

#### [利用者による評価]

- ・イベントや接客対応などは、おおむね好評を得ており、施設についての要望は売店の充実等がある。

#### [総評]

- ・指定管理の運営1年目となる今年度は、年間延利用者数の目標は達成できなかった。2年目以降は、自主事業の工夫や改善、管理運営費の削減等に努め、年間延利用者数の目標達成に向け運営していくことを期待する。

### (4) あたご天狗の森スカイロッジについて

#### [管理運営状況]

- ・利用者数については、昨年に引き続き、新規プランなどの影響により増加した。
- ・事業収支については、利用者増により総売上高も増加し引き続き黒字となった。

[事業実績・評価]

- ・目的達成度を測る指標「施設の利用者数」「施設の売上」ともに、前年度よりも増加し、目標値も達成している。
- ・目標を達成しているが、今後も課題である平日の稼働率を上げるため、PR活動、新規プランの企画、シニアにターゲットを絞ったプランの拡充を検討していく。

[利用者による評価]

- ・従業員の対応やプラン内容について好評を得ている。また施設に対する要望・苦情については清掃漏れ、設備の充実がある。

[総評]

- ・施設の利用者数、施設の売上は目標に達しており、施設の設置目的である地域住民及び観光レクリエーションの振興が図られているが、今後、課題としている平日の稼働率向上、施設の修繕等の実施により利用率向上に努力が必要である。

## (5) あたごフォレストハウス外2施設について

[管理運営状況]

- ・利用者数については、前年度より増加した。
- ・事業収支については、経費の削減に努め黒字となっている。

[事業実績・評価]

- ・目的達成度を測る指標「施設の利用者数」は、前年度よりも増加した。
- ・目的達成のために、定期的な施設等の巡回・清掃等を実施しているが、老朽化に伴い修繕等の費用増加が予想され、計画的な修繕が必要となる。

[利用者による評価]

- ・管理状況について好評を得ているが、一部、施設改修の要望がある。

[総評]

- ・施設の設置目的を達成するため、適正な維持管理・運営に努めるとともに、野外ステージの利用率向上のためのPR、老朽化の進んだ施設の改修計画などが必要と思われる。

## (6) 笠間クラインガルテンについて

[管理運営状況]

- ・宿泊施設付き市民農園は、全50区画中、50区画利用されたが、日帰り市民農園は前年度より1区画減の45区画の利用となり、利用率低下状況が続いています。
- ・直売所の利用者数は、前年度よりさらに減少し、収支は引き続き赤字となった。また、そば処の利用者数は、前年度より増加したものの、従業員の体制などの理由により収支は赤字となった。

[事業実績・評価]

- ・農園施設の目的達成度を測る指標は全体的に目標を下回っている
- ・目標を達成するために季節に応じたイベントの実施などを行ったが、農園以外の施設では、昨年同様、PR不足のため集客効果がみられず、PR方法の改善などが必要である。

[利用者による評価]

- ・そば処のメニューや農園利用者の地域イベントへの出店による笠間市民との交流など好評を得た。また、直売所の品揃え等についての要望がある。

[総評]

- ・各施設とも目的達成度を測るための指標は目標値を下回っており、施設の設置目的である観光農業の振興、都市住民との交流が図られるよう、直売所の店舗改善や魅力的な利用プランの提案と徹底したPR活動などの検討が早急に必要と思われる。

## (7) 笠間工芸の丘について

[管理運営状況]

- ・利用者数については、企画展の縮小等により前年度と比較して22,000人減少しました。
- ・事業収支については、売上総利益が前年度より6,095千円減少したことなどにより、収入が減少したが、支出についても減少したため、収支は黒字となりました。

[事業実績・評価]

- ・目的達成度を測る指標「施設全体の年間延利用者数」「体験施設の年間延利用者数」「物販売上」は、すべて前年度よりも減少した。
- ・昨年度の課題である黒字経営への転換を目指し、ホームページのリニューアルをはじめ、積極的なPR、経費削減に努め、黒字とすることができた。
- ・今後の課題として、新たな企画、イベント等の開催の検討による利用率向上及び収益の増加としている。

[利用者による評価]

- ・陶芸体験の利用者によるアンケートでは概ね好評を得ている。また、料金の設定等の要望がある。

[総評]

- ・指標としては目標に達していないが、地域の観光拠点として、施設の目的である地場産業と観光の振興を図ることができていると評価できる。今後、目標を達成するために、企画等の課題を検討し、利用者の新規開拓とリピータ確保に努めることが必要である。

## (8) 駐車場施設について

[管理運営状況]

- ・利用者数は、自動車、自転車、バイクのいずれも前年度に比べて増加した。
- ・指定管理料は主に人件費相当分であり、事業収支は均衡している。

[事業実績・評価]

- ・年間延利用者数は前年度よりも増加しており、合わせて稼働率も増加となっている。
- ・他の指定管理施設とちがい、駅舎及び観光案内所に管理事務所を置き、共同利用することで経費の削減を図る施設のため、引き続き、維持管理や料金徴収業務等を遂行していく。

[利用者による評価]

- ・管理運営状況について好評を得ており、苦情などは特にない。

[総評]

- ・H22年度から指定管理者制度を導入した結果、直営で管理するより、人件費等を含め経費の節減が図られ、年間利用者数の減少はあるものの、駐車場の維持管理、環境整備なども丁寧に対応され、的確に業務が遂行されており、施設の設置目的が達成できていると評価できる

## (9) 笠間市障害者福祉センターについて

[管理運営状況]

- ・利用者延人数については、前年度に比べて315人減少した。
- ・事業収支については、平成26年度より事業体系を変更し「就労継続支援B型事業」とすることで、国及び県より経費の扶助を受けているため、大幅に減額となっている。

[事業実績・評価]

- ・利用者延人数は前年度より減少し目標を下回りました。
- ・事業としては、作業及び生活訓練等を行い、レクリエーションについては、交流会や工場などの見学を行い、他者とのコミュニケーション能力の向上に努めるなど評価できる。しかし、若年層の新規利用者へのPRなど課題もある。

[利用者による評価]

- ・作業訓練や生活訓練、レクリエーションについて好評を得ている。

[総評]

- ・在宅の障害者の社会参加の場として、生活訓練・作業訓練（生産活動）などを行う就労の場、就職へつなげる場として重要な役割であり、今後も課題である、若年層の利用率向上のための検討をお願いする。

## (10) 笠間市地域福祉センター「笠間市友部社会福祉会館」について

[管理運営状況]

- ・年間延利用者数については、前年度より約2,600人増となった。
- ・効率的な運営に努めた結果、事業収支は均衡しております。

[事業実績・評価]

- ・年間延利用者数は、一般の利用、ボランティア活動による利用とも前年度より増加しており、目標値を達成している。
- ・目標を達成するために、平成 22 年度から土日祝日開館をし、また市の事業に協力し夜間の利用にも対応し、年間を通して市民が利用しやすい施設として運営している。
- ・昨年同様、空調機器の故障が増えていることが課題となっており、設備の修繕を部分的に行っているが、空調設備の入れ替えについては、現在、協議により検討している。

[利用者による評価]

- ・昨年同様、空調機器についての苦情がある。

[総評]

- ・施設の設置目的である地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図るため、福祉事業を積極的に運営していることは高く評価できる。今後の課題として空調設備の修繕もしくは入替としているが、入替の場合、多額の費用が必要と思われるため、慎重な協議、検討をお願いする

## (11) 笠間市福祉センター「いわま」について

[管理運営状況]

- ・利用者数については、前年度増加したが 26 年度は減少している。
- ・収支状況については、経費の削減に努め、年度協定の指定管理料により運営できた。
- ・利用料金は、一般利用の減少により減額となった。

[事業実績・評価]

- ・目的の達成度を測るための指標である「施設利用者数」は一般利用と通所事業ともに減少となっているが、岩間地区の高齢者の介護予防事業や、ボランティア活動の拠点として、管理運営に努めている。
- ・H25 年度から「いきいきふれあい通所事業」の実施日を週 2 日から 3 日にして、利用人数の増加を見込んだが今年度は減少となった。

[利用者による評価]

- ・木曜日に提供している昼食（手打ちそば）が好評を得ている。

[総評]

- ・高齢者の介護予防事業として重要な事業であるが、利用率の増加を図る PR やイベントなど検討し、より確実な利用者増を図る必要がある。

## (12) 笠間市児童館（笠間キッズ館）について

[管理運営状況]

- ・利用者数については、子育て支援センターは前年度より減少したが、児童館は増加となった。
- ・事業収支については、昨年度を上回る 4,000 千円以上の収益となっている。

[事業実績・評価]

- ・目的達成度を測る指標「児童館利用者数」は増加となった。
- ・目標を達成するために、アンケート等で要望のあったイベントを取り入れ好評を得た。
- ・昨年度の改善策としていた、幼児、保護者の利用増のための PR、新規イベントの実施、小学生の利用増のための遊具・図書購入等を実施し利用率向上につなげている。

[利用者による評価]

- ・管理運営、事業内容について好評を得ており、新規イベントや施設サービス等の検討を要望している。

[総評]

- ・児童館利用者数は昨年度より増加しており、施設の目的を達成できていると評価できた。平成 27 年度より継続して指定管理を行うにあたり、利用人数の目標を 33,000 人に修正しており、児童館スタッフと子育て支援センターの連携、業務協力等の改善に努め、利用率向上に努力をお願いする。

**指定管理概要**

施設名称	所在地
笠間市総合公園	笠間市箱田867-1
石井街区公園	笠間市石井2068-1
笠間市民体育館	笠間市石井2068-1
笠間市武道館	笠間市石井2068-1
笠間市岩間海洋センター	笠間市押辺2259-1
笠間市岩間総合運動公園	笠間市押辺2259-1

**施設の設置目的**  
市民の体育、スポーツの振興を図るとともに、スポーツ以外の各種行事等の利用促進を図ることを目的とする。

指定管理者	代表者	所在地
特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会	沼尻 満男	茨城県つくば市大角豆1744

**指定期間**  
平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**  
①安心・安全な施設運営 ②公平・公正な運営(法令順守)③地域コミュニティー活性化とまちづくり④地域と連携し貢献できる施設  
⑤利用者サービスの向上

**指定管理者の業務内容**  
・スポーツ施設の運営・管理  
・自主グループの育成  
・スポーツの普及  
・健康促進事業の展開  
・地域スポーツ指導員の育成・連携

**指定管理者の管理運営状況**

区分		年度	指定期間				
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間稼働日数		321	304	312			
計画	年間延利用者数		130,000	132,000	134,000	136,000	138,000
	実績	年間延利用者数	107,922	129,695	138,785		
実績	総合公園	49,278	32,304	36,655			
	市民体育館	0	42,209	45,508			
	笠間武道館	19,950	15,743	15,620			
	岩間海洋センター	23,862	22,349	23,447			
	岩間運動公園	14,832	17,090	17,555			

**指定管理者の収支状況**

区分		年度	指定期間					
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
計画	収入	指定管理料		63,190,000	64,263,000	64,261,000	64,219,000	64,178,000
		利用料金		3,748,000	3,785,000	3,823,000	3,862,000	3,900,000
		その他収入		4,097,000	4,161,000	4,227,000	4,294,000	4,362,000
	支出	管理運営経費		71,035,000	72,209,000	72,311,000	72,375,000	72,440,000
実績	収入	指定管理料		63,190,000	64,263,000			
		利用料金		4,646,455	5,335,561			
		その他収入		1,774,725	4,094,007			
	支出	管理運営経費		68,746,995	72,453,120			
		収支		864,185	1,239,448			

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
施設利用料金	目標値	3,748,000	3,785,000	3,823,000	3,862,000	3,900,000
	実績値	4,646,455	5,335,561			
施設年間延利用者数	目標値	130,000	132,000	134,000	136,000	138,000
	実績値	129,695	138,785			
自主事業(運動教室)参加延人数	目標値	1,650	1,700	1,750	1,800	1,850
	実績値	2,242	4,709			
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆日本スポーツ振興協会主催地域交流事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ大会(300名参加)</li> <li>・ターゲットバードゴルフ大会(参加者52名)</li> </ul> </li> <li>◆笠間市長杯ジュニアテニストーナメント(参加者501名) <ul style="list-style-type: none"> <li>・関東一円から選手が集まり、賞品には笠間特産物を用意し、笠間PRに努めた。</li> </ul> </li> <li>◆日本スポーツ振興協会杯(ジュニアランキングを競うテニス大会) <ul style="list-style-type: none"> <li>・関東一円から高校生約200名参加</li> </ul> </li> <li>◆手作り遊園地(400名参加) <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合公園ピクニック広場を使用して当協会ノウハウでのボランティア団体に協力いただき市内の幼稚園児、小学生を無料招待</li> <li>・ケータリング業者(カフェ)誘致しての地元貢献(笠間)</li> </ul> </li> <li>◆自主事業のバリエーションアップ <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室数を2倍に拡大(25年:7教室⇒26年:14教室)</li> <li>・女性をターゲットとしたヨガ教室、ピラティス教室が好評</li> <li>・子ども向け事業も拡大(ネイチャーゲーム、キッズヒップホップ)</li> </ul> </li> </ul>			<p>指定管理2年目となり、目玉として笠間市長杯ジュニアテニストーナメントを開催し、関東一円から約500名の選手が集まりました。賞品には農政課からご紹介の笠間特産物を用意させていただき、選手のご家族から大好評をいただき、賞品の中には帰りに買いにいきたいと販売店の場所の問い合わせがあり、笠間をPRできたと考えております。又、ゆるキャラ「笠間のいな吉」を施設パンフレットや総合公園看板に使用(商工観光課許可済)して笠間PRに取り組んでおります。</p> <p>利用者数は前年比7%増、利用料金収入において前年比14.8%増という実績になりました。施設利用者総計138,785人(前年比+9,090人)となりました。</p> <p>利用者数、利用料金収入ともに直近5年間の中では一番の実績を上げることができました。</p> <p>特筆することとして、笠間市長杯ジュニアテニストーナメントをはじめとした自主事業の利用者数が飛躍的に伸びました。(26年度参加総数:4,709名 前年比:210%)</p> <p>植栽などの施設管理においても苦情もなく運営できております。</p> <p>アンケートでのご意見や要望は真摯に受け止め、積極的に改善に取り組み、常に顧客満足度を意識して運営しております。</p>			
課題			改善策等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の適正な管理及び整備</li> <li>・自主事業の充実</li> <li>・幅広い年齢層(特に女性)の利用促進</li> </ul>			<p><b>【当年度計画に反映(修正等)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民球場整備はトラクターメーカーの実務研修を3回ほど実施して職員のスキルアップに努めた。</li> <li>・教室数を2倍に拡大(25年:7教室⇒26年:14教室)</li> <li>・女性向け教室実施(ヨガ教室、ピラティス教室)</li> <li>・子ども向け教室拡大(ネイチャーゲーム、ヒップホップ)</li> </ul> <p><b>【次年度計画に反映】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てで忙しい主婦ターゲットの運動教室</li> <li>・子どもテニス教室</li> <li>・女性向け教室(ベリーダンス)</li> </ul>			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】						
【当年度計画に反映させるとした事項】						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
<p>施設の適正な管理及び整備については、植栽の管理、設備・備品等を適切な時期に実施するとともに、実務研修等による職員のスキルアップを図っており、今後も適正な管理運営に努めるよう指示した。自主事業の充実に関しては、運動教室数を拡大しており評価でき、市民のニーズを把握し、更なる充実に努めるとともに、各教室の実施計画及び周知・募集を早めに行うよう指示した。また、幅広い年齢層の利用促進に関しては、市民のニーズに対応した新規教室の実施を検討するよう指示した。</p>						

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】	<input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】	第2四半期(7月)
【概要】	総合公園テニスコート日差しが強く、日陰がない。屋根をつけてほしい。
【結果】	1次対応としてパラソル貸出しを行い、テニスコート中央にテント素材の屋根を設置した
【手法】	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input checked="" type="checkbox"/> その他( 要望 )
【時期】	第2四半期(7月)
【概要】	笠間武道館に空調設備がない。扇風機設置の要望。
【結果】	大型工業用扇風機を2台設置。
【手法】	<input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】	第3四半期(11月)
【概要】	総合公園のピクニック広場やサッカー場の場所がわからない。(園内地図等の看板がないため)
【結果】	総合公園の園内地図(施設、トイレ、マラソンコース)が入った看板を設置。
好評を得た事項	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・笠間市長杯での賞品(笠間特産品) ※大根ドレッシングやスイートまろんは帰宅時に買いたいので販売店を教えてくださいと問い合わせがあった。</li> <li>・総合公園テニスコート屋根設置 ※テニスコート内に日陰がないのでありがたいと多数いただきました。</li> <li>・海洋センタープールトイレが非常にきれい</li> <li>・総合公園ターゲットバードゴルフ場にバンカー設置(都市計画課確認済)</li> <li>・5月休園日の駐車場開設(職員が1名出勤)して鳳台院の石楠花まつりの臨時駐車場対応して笠間市観光協会、鳳台院住職から感謝の言葉をいただきました。</li> <li>・海洋センタープールの短期水泳教室は申込みが多く、追加で1講座増やして対応した。</li> </ul>	
要望・苦情等	対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合公園テニスコートに防風ネットを張ってほしい。(高台にあるため風の影響がある)</li> <li>・市民体育館の1階トイレのマーク(縦長の男女)がわかりづらい。</li> <li>・岩間海洋センターのグラウンドゴルフ場の芝がハゲている。</li> <li>・総合公園ターゲットバードゴルフ場にバンカー設置してほしい。</li> <li>・市民球場の老朽化している備品の交換。(ラインカー、担架、ベース)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専用防風ネットは費用が非常に高いため、農業用防風ネットを職員総出で設置した。(農業用ネットでも50%の風を遮断する効果がある)</li> <li>・市民体育館1階通路上に男女のピクトグラムの看板を目線の位置に設置してトイレの場所をわかりやすくした。</li> <li>・グラウンドゴルフ場半分ほどの面積で芝の張替えを実施</li> <li>・総合公園ターゲットバード場にバンカー設置(砂を用意して職員と地元の方で協同作成)</li> <li>・高校野球の日程に合わせてラインカー、担架、ベースを新規交換した。</li> </ul>
施設所管課の総評	
<p>平成26年度は、指定管理2年目を迎え、施設の管理運営全般的に、大きな問題もなくスムーズに行うことができた。特に、自主事業の運動教室数は、前年度から倍増させ、教室参加者数も2倍以上となったことは大いに評価でき、施設全体の利用者数が目標値を7千人近く、利用料金収入も前年度から約69万円(11.4%)増加して、安定した施設の管理運営の基礎となった。</p> <p>また、ジュニアテニス大会では、笠間市の特産品を賞品にして好評を得るなど、笠間市の農政・商工観光の発展にも貢献したことも評価でき、引き続き笠間市のPRについても実施願いたい。</p> <p>年度途中で職員の異動があるなど、安定した施設の管理運営の上で危惧されることもあり、職場環境の改善や職員研修を実施するなどの職員教育の推進に努める必要がある。</p> <p>今後も、スポーツ振興課と指定管理者が連携し、基本方針である、①安心・安全な施設運営、②公平・公正な運営、③地域コミュニティ活性化とまちづくり、④地域と連携し貢献できる施設、⑤利用者サービス向上を実践し、市民のスポーツ実施率の向上につなげていく。</p>	



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
北山公園	笠間市平町1416番地1

**施設の設置目的**

市民が自然に親しみつつ、観光レクリエーション及びスポーツ活動を行うこと

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
--------------	------------	------------

笠間市造園建設業協同組合	稲葉 聡	笠間市福原800-3
--------------	------	------------

**指定期間**

平成 23 年 4 月 1 日 から 平成 28 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**

良質な自然環境の保全、地域住民の憩いの場、子供たちの遊びの空間機能に加え、使用者が公園を観光レクリエーション及びスポーツ活動、健康の維持増進に活用できるように管理運営を行うものとする

**指定管理者の業務内容**

公園及び各施設の維持管理に関すること  
 利用促進に関すること  
 観光レクリエーション及びスポーツ活動、健康の維持増進に関すること  
 「ホテルの里」の管理業務に関すること

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間稼働日数		356	357	356	356	356	356
計画	年間延利用者数	218,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000
実績	年間延利用者数	199,408	162,575	173,257	154,335	127,514	

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
計画	収入	指定管理料	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000
		利用料金					
		その他収入	1,730,000	1,500,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000
	支出	管理運営経費	16,600,000	16,550,000	16,550,000	16,550,000	16,550,000
実績	収入	指定管理料	15,600,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000
		利用料金					
		その他収入	1,684,819	1,513,877	1,989,726	1,452,288	1,817,692
	支出	管理運営経費	17,243,679	15,985,076	16,560,190	16,222,950	16,714,111
	収支		41,140	528,801	429,536	229,338	103,581

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

施設の老朽化に伴い修繕費や植栽管理費が増え、電気料の値上げも重なり、管理運営経費の増大につながった。

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者満足度指数	目標値	75.0%	75.0%	80.0%	80.0%	85.0%
	実績値	72.2%	71.4%	66.6%	68.0%	
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
<p>○売店運営 公園利用者の休憩施設の提供 利用者のニーズに答えた商品の充実 鯉のエサ販売 キャンプ・バーベキュー利用者への炭の販売</p> <p>○景観形成 基本整備を随時施工し景観形成に努める 古代米をホテルの里作り実行委員会と協同で作る(ホテルの生態系保全の為) きめ細やかな草刈・枝払いにより、いつもきれいな景観の状態を保つ</p> <p>○施設管理 周辺道路も公園施設の一部と考え、園内草刈時に道路の草刈も施工 老朽化した施設は事故の要因となるため、立ち入り禁止などの早急な対応</p>			<p>・売店の売り上げが昨年より増え、お客様の満足に答えられたといえる。</p> <p>・現在もゴミのない公園として評価を受けているが、さらに周知徹底し美しい公園を目指す。</p> <p>・季節により様々なイベント(桜まつり、ホテル観賞会等)が開催される公園として、四季折々の魅力を発信できた。</p> <p>・アンケート調査を継続して行い、利用者の声を受け止め、反映していく。</p>			
課題			改善策等			
大雨・台風・大雪などの突発的な自然災害などにより、緊急な修繕・対応が必要となる場合がある。			<p>【当年度計画に反映(修正等)】 市と管理者の連絡体制を密にし、緊急時での報告・指示を的確に行う。 修繕箇所は緊急性が高いものから実施する。</p> <p>【次年度計画に反映】 予算内で対応できなかった場合、次年度の対応候補とする。</p>			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】 ・修繕点・問題点は、緊急性の高いものから対応			倒木の危険があり、人の通行のある管理事務所駐車場周辺のアカマツ伐採 新池遊歩道の湧水処理修繕(冬場に凍結し、歩行者転倒の恐れがあったため)			
【当年度計画に反映させるとした事項】 ・予算内で対応できない場合は次年度優先的に対応			指定管理費用内では対応できない修繕箇所や伐採箇所がある為、費用対効果を考慮し検討			
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
<p>「自然公園の良さと整備された公園の融合」 市民が親しみ、安全で安心して観光レクリエーション及び森林スポーツ活動を行える余暇施設とするため、公園管理運営士をはじめ多くの専門技術者の知識と公園管理のノウハウを基に、ブロック分けを行い、指定管理者ならではの管理方法により自然の美しさと整備された公園の美しさの融合を図り、北山公園らしい景観作りを求める</p> <p>・利用頻度の高い場所を重点管理区域 ・自然の良さを活かし適度に管理(剪定・草刈)された区域 ・人為的な手を加えず自然本来の姿を楽しむ散策区域</p>						

**利用者等による評価****利用者の声を集める方法**

【手法】 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】
【概要】
【結果】
【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】
【概要】
【結果】
【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】
【概要】
【結果】

**好評を得た事項**

・全体的に整備されていてとてもよかった  
 ・ミズバショウが見事だった  
 ・景色が綺麗で良かった

要望・苦情等	対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真が色あせている</li> <li>・売店に軽食があると良い</li> <li>・休憩施設が寒い</li> <li>・自然をいつまでも大切にしてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示物等の見直しを行い、古いものや景観を損ねているものが無いか確認する。</li> <li>・利用頻度からみて、売店での軽食の販売は不可能と思われるが、利用者の声を聞き、ニーズに合った売店を目指す。</li> <li>・省エネによる経費削減と利用者の快適さのバランスを考えて運営する</li> <li>・水性植物の栽培の継続、景観形成の持続に努める。</li> </ul>

**施設所管課の総評**

笠間市造園建設業協同組合が持つ「専門的知識及び資格並びに経験」・「民間事業者」という2つの利点を最大限に活かし、景観形成に重きを置いた管理となっている。  
 北山公園の「市民が親しみつつ、観光レクリエーション及び森林スポーツ活動を行う余暇施設」という設置テーマに基づき、利用者の声を受け止めながら管理運営に努めている。



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
笠間市いこいの家「はなさか」	笠間市橋爪586番地4

**施設の設置目的**  
 住民の健康増進や地域の交流など住民の癒しの場として便宜を総合的に供与し、もって福祉の増進を図ること。

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
(株)セイウン	荒井 始	埼玉県さいたま市桜区田島9丁目31-1

**指定期間**  
 平成 26 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで ( 3 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**  
 (1) お風呂を通じた「心」と「体」の健康づくりの場と機会を提供する。(2) 地域の方が世代を超えて交流できる地域に密着した活気あふれる施設にする。(3) 誰もが安心して利用できる安全で快適な施設づくりに努める。

**指定管理者の業務内容**  
 温泉施設を含む建物の運営、施設及び敷地の維持管理  
 送迎バスの運行及び維持管理  
 施設の利用料金の徴収及び経理

**指定管理者の管理運営状況**

区分		年度	指定期間			
			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間稼働日数		297	311			
計画	年間延利用者数	72,000	72,000			
	実績	72,000	72,000			
実績	年間延利用者数	68,622	62,122			
	一般(平日)	27,032	31,425			
	一般(休日)	20,688	23,924			
	子ども	1,653	1,913			
	障がい者	3,000	3,588			
	幼児	1,916	1,272			
	回数券	12,000	※(10,829)			
	ポイント利用	2,333	回数券と合算			
			※の数は他項目に含まれている			

**指定管理者の収支状況**

区分		年度	指定期間			
			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
計画	収入	指定管理料	29,550,000	29,157,000		
		利用料金	30,798,000	29,351,000		
		その他収入	8,200,000	8,226,000		
実績	収入	指定管理料	29,550,000	28,663,000		
		利用料金	26,532,400	25,787,215		
		その他収入	6,550,899	6,031,164		
実績	支出	管理運営経費	64,250,448	61,243,439		
		収支	△ 1,617,149	△ 762,060		

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

営業開始時間を午前10時から9時に1時間早める。  
 休館日を毎週月曜日(祝日の場合は翌営業日)、12月31日及び1月1日のみとする。  
 1月2日から4日までは営業時間を午前10時から午後5時30分までとする。

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
年間延利用者数	目標値	72,000	0	0		
	実績値	62,122	0	0		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業として「ヨガ・スポーツ吹矢・英会話」等の各教室の開催</li> <li>・季節に合わせた月毎の敬老の日のカラオケ大会・クリスマス会などのイベントの開催</li> <li>・市マラソン大会会場でのチラシの配布</li> <li>・毎日新聞への広告掲載</li> <li>・食堂メニュー変更</li> <li>・アンケートによる要望等の調査及び対応(物販品の導入など)</li> <li>・送迎バスのルート見直し(火曜休館日の週に金曜日笠間地区周回)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・年々減少傾向にあった利用者数について、当初、利用者数が前年比より減少、7月から増加し始めたが、結果として年間利用者数が前年比 6,500人減となる。</li> <li>・当初の減少が影響している他、自主事業の取組みを始め、施設の積極的なPRによる効果は不十分であると考えられる。</li> <li>・利用者の要望等は早期対応を心掛けている。</li> </ul>			
課題			改善策等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業を実施しても参加者が少数の物や新聞の広告掲載でのPR等、実施して利用者の増加に伴っていないものもあり見直しが必要。</li> <li>また、同時間帯での混雑する事案もあり利用時間の分散化も検討必要。</li> </ul>			<b>【当年度計画に反映(修正等)】</b> 利用者の動向を踏まえ検討			
			<b>【次年度計画に反映】</b>			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
<b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業日数の増加に伴う利用者数だけでは、年間の利用者数の減少は補えないため、利用者増加のための自主事業の取組及び市内外に向けたPRが必要</li> </ul>						
<b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b>						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
各自主事業・施設のPRなど積極的に実施していることは一定の評価はするが、年間利用者数が減少しており事業の検討は必要。運営1年目のため、今後、利用者を始め市内外への周知の時期・方法など1年間の経験を踏まえ検討すること。						

## 利用者等による評価

### 利用者の声を集める方法

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】  成26年4月1日  4月6日

【概要】 利用状況, 運営時間, 要望

【結果】 リピーターが多く, 営業開始時間を1時間早めたことに8割が満足している。その他要望, 意見を確認し対応。

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】  成26年12月23日  ~平成27年1月4日

【概要】 利用状況, 運営時間, 教室・イベント, 物販, 接客, 要望

【結果】 全ての項目で満足度高い。要望に対し出来る範囲で早急に対応。

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

### 好評を得た事項

- ・営業開始時間を1時間早めたこと
- ・カラオケ大会を始め要望のイベント, 教室の開催。
- ・スタッフの対応

### 要望・苦情等

- ・売店の充実
- ・回数券の種類別販売
- ・カラオケ大会の開催
- ・椅子の設置(各部屋)
- ・閉館時間の延長

### 対応策等

- ・売店の充実 → 要望の品補充(食料・衣料品など)
- ・回数券の種類別販売 → 4月中に対応
- ・カラオケ大会の開催 → 9月15日開催
- ・椅子の設置(各部屋) → 即時対応
- ・閉館時間の延長 → アンケートにて7割満足及び経費増額のため保留

### 施設所管課の総評

各自主事業・施設のPRなど積極的に実施していることは一定の評価はするが, 年間利用者数が減少しており事業の検討は必要。また, アンケートによる要望・意見について早期に対応はできている。運営1年目のため, 1年間の経験を踏まえて残りの指定管理期間を基本方針に則り運営してもらいたい。



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
あたご天狗の森スカイロッジ	笠間市上郷2775番地7

**施設の設置目的**  
 地域住民及び観光レクリエーションの振興に資すること。

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
一般社団法人 笠間観光協会	会長 増渕 浩二	笠間市笠間1357番地1

**指定期間**  
 平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**  
 地域活性化や観光産業の発展はもとより地域住民に対するサービスの効果及び効率を向上させ、地域福祉の一層の推進を図ることを基本方針とする。

**指定管理者の業務内容**  
 1. 施設の使用の許可に関する業務  
 2. 施設の施設及び設備の維持管理に関する業務  
 3. このほか、施設の運営に関する事務のうち、市長の権限に属する事務を除く業務

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間稼働日数		366	365	365	365	366	365
計画	年間延利用者数	9,600	10,100	10,400	10,700	11,000	11,300
実績	年間延利用者数	9,698	10,162	10,726	11,439		
	4人棟	2,227	2,139	2,391	2,618		
	6人棟	2,737	2,853	2,781	2,937		
	12人棟	2,787	2,682	2,934	2,913		
	バーベキュー施設	1,747	2,098	2,162	2,351		
	ミーティングルーム	200	333	398	483		
	日帰りプラン		57	60	137		
			9,698	10,162	10,726	11,439	

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
計画	収入	指定管理料						
		利用料金	31,415,000	31,900,000	30,750,000	31,200,000	31,650,000	32,100,000
		その他収入	817,765	600,000	1,750,000	1,800,000	1,850,000	1,900,000
	支出	管理運営経費	32,232,765	32,500,000	32,500,000	33,000,000	33,500,000	34,000,000
実績	収入	指定管理料						
		利用料金	31,372,070	33,376,495	33,488,460	36,743,920		
		その他収入	813,825	1,201,706	2,442,163	2,782,772		
	支出	管理運営経費	31,680,525	34,123,086	35,757,361	39,286,851		
		収支	505,370	455,115	173,262	239,841	0	0

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

収支計画について、平成24年度は平成24年度事業計画、平成25年度～28年度は指定管理者申請時の5ヶ年計画を採用した。

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
施設の利用者数	目標値	10,100	10,400	10,700	11,000	11,300
	実績値	10,162	10,726	11,439		
施設の売上	目標値	32,500,000	32,500,000	33,000,000	33,500,000	34,000,000
	実績値	34,578,201	35,930,623	39,526,692		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
<ul style="list-style-type: none"> <li>新規プランを企画し、プランの拡充を図った。</li> <li>1年間のプランを掲載したチラシを早期に作成し、観光PRの場で配布。</li> </ul>			年々売上としては伸ばしてきているのは、新規プランが好評なためと思われる。今後は定番のプランを残しつつ、新規プランの拡充を図り積極的なPRを行っていく。			
課題						
定番プランから新規プランへとお客さんが移るのではなく、全体的な利用者数を増やせる計画が必要となる。			<b>【当年度計画に反映(修正等)】</b> 笠間の特色を活かしたプラン等の企画  <b>【次年度計画に反映】</b> 施設の老朽化部分の随時修繕			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
<b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b> 平日の稼働率アップにつながる新規プラン企画検討 耐用年数が経過した浄化槽ポンプ等の交換			シニア向けプランの拡充と、バーベキュー場利用促進につながるプランの企画 浄化槽ポンプ等交換工事の実施			
<b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b> 平日の稼働率アップにつながる新規プラン等の企画 老朽化した飲料用貯水槽の修繕			笠間の特色を活かしたプランの企画 貯水槽の修繕工事の実施			
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
これまでも平日の稼働率アップが重要課題であったが、シニアプラン等を新規で企画しPR活動等の努力をしてきたことで、全体的な売上が伸びてきている。しかし、まだ平日の稼働率に課題が残る状況であるので、さらなる企画・宣伝活動等の努力が必要である。						

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input checked="" type="checkbox"/> その他( )	
【時期】 通年	
【概要】 宿泊等にアンケート用紙を備え付け随時回収。	
【結果】 682件回収 回収率46% 利用者の地域:笠間市20%、水戸市17%、石岡市8% 県内80%、県外20%	
【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )	
【時期】	
【概要】	
【結果】	
【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )	
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項	
施設の清掃状況や設備内容 スタッフの対応 景観について	
要望・苦情等	
清掃漏れによる苦情 設備のさらなる充実	対応策等 指摘部分は即時全棟清掃対応。清掃の徹底。 将来的な対応を検討。
施設所管課の総評	
設備の維持管理及び運営が適正に行われている。 維持管理については宿泊棟等をより良質な環境に保つことにより、利用者の満足度の向上に努めてもらいたい。 この施設を拠点とした地域の活性化を図り、観光産業の発展に努めてもらいたい。	



**指定管理概要**

施設名称	所在地
あたごフォレストハウス あたご天狗の森野外ステージ外 フレンドリーパーク野外ステージ	笠間市泉99番地15 笠間市泉99番地23 笠間市下郷4445番地1

**施設の設置目的**  
 地域住民の森林レクリエーションの振興に資すること。

指定管理者	代表者	所在地
一般社団法人笠間観光協会	増淵 浩二	笠間市笠間1357番地1

**指定期間**  
 平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**  
 指定管理者の能力を活用しつつ、地域住民に対するサービスの効果及ぶ効率を向上させ、地域福祉の一層の増進を図るものとする。

**指定管理者の業務内容**

1. 施設の使用の許可に関する業務
2. 施設及び設備の維持管理に関する業務
3. 施設の使用料の徴収に関する業務
4. このほか、施設の運営に関する事務のうち、笠間市の権限に属する事務を除く業務

**指定管理者の管理運営状況**

区分		年度	指定期間				
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間稼働日数			365	365	365	366	365
計画	年間延利用者数		10,000	10,000	10,000		
実績	年間延利用者数		11,712	14,646	15,372		
	あたごフォレストハウス		11,712	14,216	14,488		
	あたご天狗の森野外ステージ		0	160	600		
	フレンドリーパーク野外ステージ		0	270	284		

**指定管理者の収支状況**

区分		年度	指定期間				
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
計画	収入	指定管理料	9,900,000	9,900,000	10,183,000		
		利用料金	110,000	250,000	446,000		
		その他収入	2,000,000	1,701,000	1,418,000		
	支出	管理運営経費	12,001,000	11,851,000	12,047,000		
実績	収入	指定管理料	9,900,000	9,900,000	10,183,000		
		利用料金	356,190	329,871	326,160		
		その他収入	2,300,000	1,109,570	1,079,815		
	支出	管理運営経費	12,472,948	11,398,187	11,577,766		
		収支	83,242	-58,746	11,209		

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延利用者数	目標値	10,000	10,000	10,000		
	実績値	11,712	14,646	15,372		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
定期的な施設等の巡回・清掃等			定期的な巡回・清掃等を行っていったが、不十分な箇所もあり今後の管理を検討していく必要がある。また、簡易な施設の修繕については可能な限り自前で行うことで経費の削減に努めた。			
課題			改善策等			
園地全体を管理する中で、不十分な箇所が出てしまった。維持管理について検討の必要がある。また、施設の老朽化により修繕が必要な箇所が多くなることが予想される。			<b>【当年度計画に反映(修正等)】</b> 緊急性の高いものから順次修繕を対応していく  <b>【次年度計画に反映】</b> 老朽化の進んでいる遊具の修繕			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
<b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b> フォレストハウス等の防水塗装			フォレストハウス・トイレの防水塗装工事完了			
<b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b> コンビネーション遊具の修繕			修繕工事の随時発注			
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
倒木・不法投棄等の利用者からの連絡に対応できていた。 園地内の清掃について一部不十分な箇所があったので、計画的に実施することで効率よく対応し、施設等の保全に努めてもらいたい。						

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】	<input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】	通年
【概要】	来訪者の住所・フォレストハウスの印象 など
【結果】	アンケート件数95件 市内32%, 県内63%, 県外5%, とても良い46%, 良い31%, 普通17%, あまり良くない4%, 悪い1%, とても悪い1%
【手法】	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】	
【概要】	
【結果】	
【手法】	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項	
<p>さまざまな情報が展示されている。 案内人が親切だった。</p>	
要望・苦情等	対応策等
<p>フォレストハウスのイスの座面が高すぎる。 桜の広場にベンチを増設してほしい。</p>	<p>低いテーブルとイスを設置し、そちらを利用してもらおう。 景観を考慮して検討していく。</p>
施設所管課の総評	
<p>フォレストハウス等の施設については適正な維持管理・運営に努めていた。 園地管理の一部で清掃等管理が不十分な箇所があったので、今後は定期的な清掃を計画し、効率よく維持管理に努めてもらいたい。 桜まつりを行っている場所なので、公園を良質な環境に保つことにより利用者への快適な空間・時間を提供し、観光産業の振興発展に寄与してもらいたい。</p>	



**指定管理概要**

施設名称	所在地
笠間クラインガルテン(農産物販売所及びそば処並びにそれらに付随する施設) 笠間クラインガルテン(農園施設及びクラブハウス並びにそれらに付随する施設)	笠間市本戸4258番地

**施設の設置目的**

地域住民と観光農業の振興及び市民と都市住民の交流を図ること。

指定管理者	代表者	所在地
-------	-----	-----

常陸農業協同組合	代表理事組合長 砂押 英明	茨城県常陸太田市山下町3889番地
----------	---------------	-------------------

**指定期間**

平成 26 年 10 月 1 日 から 平成 28 年 3 月 31 日 まで ( 2 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**

地域の食材の供給や、それらを活かした料理を提供する。  
都市住民を広く受け入れ、地域住民との交流を促進させる拠点としての役割を担うとともに地域農業の振興に努める。

**指定管理者の業務内容**

農産物直売所の運営  
そば処の運営  
農業施設及びクラブハウス等の管理運営  
体験農園の受け入れ業務

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度
年間稼働日数		308	310			
計画	年間延利用者数	42,700	42,100			
実績	年間延利用者数	37,885	37,839			
	農産物直売所	22,900	22,475			
	そば処	13,090	13,304			
	農園施設利用者	96	95			
	体験農業者	1,799	1,965			

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度
計画	収入	販売高	23,850,000	23,650,000		
		雑収入	160,000	180,000		
	支出	管理運営経費	21,905,000	23,005,000		
	収入	利用料	20,610,000	21,080,000		
		使用料	760,000	760,000		
		雑収入	10,000	10,000		
支出	管理運営経費	20,080,000	21,340,000			
実績	収入	販売高	19,793,370	19,883,353		
		雑収入	233,161	91,375		
	支出	管理運営経費	22,657,529	24,478,961		
	収入	利用料	21,032,400	20,912,000		
		使用料	995,077	911,172		
		雑収入	12,800	18,088		
支出	管理運営経費	17,548,163	17,058,506			
	収支	1,861,116	278,521			

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
笠間クラインガルテン(農園施設及びクラブハウス並びにそれらに付随する施設)	笠間市本戸4258番地

**施設の設置目的**

地域住民と観光農業の振興及び市民と都市住民の交流を図ること。

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
常陸農業協同組合	代表理事組合長 砂押 英明	茨城県常陸太田市山下町3889番地

**指定期間**

平成 26 年 10 月 1 日 から 平成 28 年 3 月 31 日 まで ( 2 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**

都市住民を広く受け入れ、地域住民との交流を促進させる拠点としての役割を担うとともに地域農業の振興に努める。

**指定管理者の業務内容**

- ・農業施設及びクラブハウス等の管理運営
- ・体験農園の受け入れ業務

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度
年間稼働日数		308	310			
計画	年間延利用者数	100	100	100		
実績	年間延利用者数	96	95			

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度
計画	収入	利用料	20,610,000	21,080,000		
		使用料	760,000	760,000		
		雑収入	10,000	10,000		
	支出	管理運営経費	20,080,000	21,340,000		
実績	収入	利用料	21,032,400	20,912,000		
		使用料	995,077	911,172		
		雑収入	12,800	18,088		
	支出	管理運営経費	17,548,163	17,058,506		
	収支		4,492,114	4,782,754		0

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

・特になし

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
利用者数(人)	目標値	100	100			
	実績値	95				
体験農業者数(人)	目標値	2,000	2,500			
	実績値	1,965				
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの開催</li> <li>・体験・交流の場の提供(農協観光及び営農企画課との連携)</li> <li>・食農教育の場の提供(親子サツマイモ育成収穫体験)</li> <li>・広報誌の配布</li> <li>・都内での物産展への参加(市役所と同行)</li> <li>・ホームページでのPR</li> <li>・従業員研修の実施</li> <li>・高速道路からみられる大型看板の設置</li> <li>・案内看板の設置</li> <li>・市内定住促進(空き家情報提供)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者と地域住民の交流を促進するため、地域住民と取り組んだイベントを企画実施し、利用者の確保に努めた。 イベント実施回数:138回 (2,077人参加)</li> <li>・施設利用状況 クラブハウス 272件, 6,908人 (25年度 8,739人) うち多目的交流施設 107件 (25年度 114件) ゲストハウス 55回 192人(25年度 210人)</li> <li>・PRについて マスコミ TV1件, 新聞6件, 書籍7件 (取扱テーマ: 田舎暮らし, 市民農園, 二地域居住) 視察 16件 260名 に対応した。</li> </ul>			
課題			改善策等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り市民農園の利用者の確保</li> <li>・体験受け入れの強化</li> <li>・(自発的な)施設PR紹介・説明の不足</li> <li>・利用者の指導徹底(施設コンセプトの理解)</li> <li>・利用者の卒業後の笠間との繋がり維持(二地域居住・移住)</li> </ul>			<b>【当年度計画に反映(修正等)】</b>  <b>【次年度計画に反映】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設PRの強化</li> <li>・体験受け入れ先との連携体制を強化する(種類・受入人数)</li> <li>・利用者面接での施設理念確認(入村後の十分なフォローと教育)</li> <li>・卒業生対象とした空き家情報等説明会の継続</li> </ul>			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
<b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り市民農園の利用者募集ポスターを市内、駅に掲示する</li> <li>・卒業生対象に空き家情報等説明会を開催する。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り市民農園の利用者募集チラシを市内・イベントで配布しPRを図った。</li> <li>・利用者対象に、まちづくり推進課・JA不動産部門などを招き空き家情報等説明会を開催した(1回)。</li> </ul>			
<b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b>						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の課題のうちの利用者の卒業後の笠間との繋がり維持については、空き家情報等説明会を実施したところ、多くの利用者が参加し関心の高さが伺えた。笠間で二地域居住および定住の足掛かりの一つとしての当該施設の利用の提案も検討できることから、継続して行うべきである。</li> <li>・日帰り市民農園の利用者がすべて埋まらない状況が3年連続している。チラシの設置配布だけではなく、駅でのポスター掲示などもしながら、施設の周知募集をしっかり行う必要がある。また、宿泊施設付き市民農園についても、すべての区画が埋まってはいるが、依然として利用者の応募倍率は震災以降、1倍程度にとどまっている。(もはや震災影響だけではないと思われる) 現状をよく理解し、危機感を持ってPRを行う必要がある。</li> <li>・周辺農家の高齢化も懸念されるなか、農業体験の拠点としての維持を地域と連携して行い、体験、イベント面での来客数を増加してほしい。</li> </ul>						

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input checked="" type="checkbox"/> その他( イベント時の意見交換 )
【時期】	通年
【概要】	イベント内容や、日ごろ利用している施設の使用感、要望などについて聞き取る。
【結果】	イベントに取り入れてほしい要素(内容等)が把握できた。
【手法】	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input checked="" type="checkbox"/> その他( ガルテナー意見交換会の実施 )
【時期】	1月
【概要】	「もっと笠間を楽しむためには」をテーマに施設利用、笠間住民との交流について意見交換を行った。
【結果】	利用上の不満が多く集まった。(テーマから逸れてしまった) 利用開始時の十分な説明不足からくるものが多かった。(ゴミ回収要望など)
【手法】	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の趣味の展覧会を開催したことにより利用者同士の交流のきっかけが生まれた。</li> <li>・ 利用者がスタッフとして、クラインガルテンのイベントや地域イベント(いばらきを食べよう収穫祭)へ出店し、クラインガルテンのPRと笠間市民との交流になった。</li> </ul>	
要望・苦情等	対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設隣接のダンプ車駐車で荷台あおり音への苦情。(昨年度から引き続き)</li> <li>・ ダンプ会社によるラウベ横の盛り土への苦情(景観・安全性)</li> <li>・ かさま周遊バスのコースにクラインガルテンを入れてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会社経営者と利用者から聞き取りを行い、双方が納得できるような対策を講じた。(盛り土については27年4月に双方納得の形がついた。)</li> <li>・ 次年度に向けて検討する。</li> </ul>
施設所管課の総評	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成26年度の指定管理事業について概ね目標を達成している。</li> <li>・ 指定管理期間が4年経過し、農園については安定した経営状況にあるが、農園について自発的PRがなされてこなかった。日帰り市民農園の利用低下状況が続いているので、日帰り市民農園の利用者増加に向けた対策を早急に立ててほしい。また、宿泊施設付き農園の応募状況についても、いつ空が生じてもおかしくない現状を把握し、将来を見据えた対策を講じる必要が重要である。</li> <li>・ 施設の大規模修繕を避けるために、施設の点検を行い修繕箇所を特定し、優先順位をつけて計画的な修繕に取り組むこと。</li> <li>・ 職員が利用者とのコミュニケーションを積極的に行っており、利用者の意見を吸い上げやすい環境になっているが、施設の特性上、施設理念の再確認のためにも利用者との意見交換会は必ず実施し、運営に生かしてほしい。(協定にある意見交換会の実施)</li> <li>・ 平成22年度から運営開始した多目的交流施設について、26年度は55件192人の利用と、順調に利用者が増加・定着している。今後も本施設を積極的にPRし、利用者からの口コミ効果を狙いたい。</li> <li>・ 農業体験やイベントについて、主だった効果的なPRがなされない状況が続いている。付随する施設(直売所・そば処)の利用にも大きく関わる部分であることから、施設のPRについては今後も重点的に取り組んでほしい。</li> </ul>	



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
笠間クラインガルテン(農産物販売所及びそば処ならびにそれらに付随する施設)	笠間市本戸4258番地

**施設の設置目的**  
 地域住民と観光農業の振興及び市民と都市住民の交流を図ること。

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
常陸農業協同組合	代表理事組合長 砂押 英明	茨城県常陸太田市山下町3889番地

**指定期間**  
 平成 26 年 10 月 1 日 から 平成 28 年 3 月 31 日 まで ( 2 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**  
 地域の食材の供給や、それらを活かした料理を提供する。

**指定管理者の業務内容**  
 農産物直売所の運営  
 そば処の運営

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
年間稼働日数		307	310				
計画	年間延利用者数	41,000	40,000	37,400			
実績	年間延利用者数	35,990	35,779				
	農産物直売所	22,900	22,475				
	そば処	13,090	13,304				

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
計画	収入						
	販売高	23,850,000	23,650,000				
	雑収入	160,000	180,000				
	支出						
	管理運営経費	21,905,000	23,005,000				
実績	収入						
	販売高	19,793,370	19,883,353				
	雑収入	233,161	91,375				
	支出						
	管理運営経費	22,657,529	24,478,961				
	収支	△ 2,630,998	△ 4,504,233				

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

・特になし

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成26年度	平成27年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
農産物直売所の来店者数	目標値	25,000	23,400			
	実績値	22,475				
そば処の来店者数	目標値	15,000	14,000			
	実績値	13,304				
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
<b>【農産物直売所】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>5月新茶祭り, 6月ほたる祭り, 7月七夕感謝祭, 9月新米祭り, 12月感謝祭と, 季節に合わせたイベント(主に特売)を実施した。</li> <li>市が実施・参加するPRイベントにおいてソフトクリーム割引券をパンフレットにつけた。</li> <li>6月のホテル鑑賞会の参加者にソフトクリーム割引券を配布した。</li> <li>ホテル鑑賞シーズンは夜間営業を実施した</li> <li>酒類取扱免許取得</li> </ul> <b>【そば処】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>夏季限定メニュー「ぶっかけそば」, 冬季メニュー「けんちんそば」を販売した。</li> <li>バーベキュー施設のPRを週報に掲載した。(1回)</li> </ul>			<b>【農産物直売所】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>酒類の販売で売り上げ向上を図った。(地酒, 焼酎が売れ筋)</li> <li>イベント開催の事前周知のため, 市内の施設案内看板にイベント開催ポスターを張り, PR効果を高めた。</li> <li>「かさまの粹」商品の設置に向けた取り組みを実施できず取扱商品が拡大できなかった。</li> </ul> <b>【そば処】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>限定メニューは各テーブルに写真付きポップを設置することで商品がわかりやすくなり, 注文量が増えた。</li> </ul>			
課題			改善策等			
<b>【農産物直売所】</b> 深刻な赤字経営を改善する <ul style="list-style-type: none"> <li>店の「ウリ」の確認強化(特色)</li> <li>魅力ある店作り(陳列商品の充実, 店内装飾の工夫, 接客)</li> <li>商品・体験受付PRの不足</li> <li>ガルトン利用者が利用しない</li> <li>ソフトクリームの効果的活用(季節感)</li> </ul> <b>【そば処】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>そば打ち～茹で行程に携われる従業員が不足している</li> <li>売上商品についての分析・材料の検討</li> <li>バーベキュー施設の利用者が少ない</li> </ul>			<b>【当年度計画に反映(修正等)】</b>  次年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>売りとしてのかさまブランド商品(かさまの粹)取扱充実</li> <li>ギフトサービス, 近隣およびガルトン利用者に向けた御用聞き実施</li> </ul> <b>【そば処】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務改善に繋がる従業員雇用</li> </ul>			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
<b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>店員に当事者意識向上させるため市とJAの施設定例会に出席する。</li> <li>店内のPR(商品説明など)</li> <li>ランチメニュー, レディースメニューの開発</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>直売所・そば処店員に市とJAの施設定例会(毎月)に出席するようにした。</li> </ul>			
<b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント内容の検討(小さい子供の家族客が満足できるもの)</li> <li>かさまの粹の販売拠点の実現</li> <li>ランチメニュー, レディースメニューを開発する</li> <li>レジや券売機の導入し, 季節・時間帯別の商品売り上げを分析する。</li> <li>魅力ある店作り(商品内容・陳列) ・ 酒類の取扱い</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>酒類の取扱いを開始し, 地酒などが販売できるようになった。(直)</li> <li>季節商品を客の目につく配置にした。(直)</li> <li>直売所イベントの際に子供の遊び(輪投げなど)コーナーを設けた。</li> </ul>			
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>直売所については赤字額が297万円(前年度317万円)と, 依然として高い状態が続いている。市と定管理者間での定例会に直売所やそば処の各店長に参加するようになったことで, 店長はじめ店員に現在の経営状況の共有が図られ, 問題意識が現れた。このことにより, 徐々にではあるが, 店員から少しずつアイデア提案などが現れている。来年度も引き続き, 活発な提案を行って店舗改善の試みを続けてほしい。また指定管理者の方向性として現場の外からも本直売所の特色化などのサポートを強化してもらいたい。</li> <li>そば処については本年度赤字経営(赤字額151万円)となった。そば打ちに関わる従業員不足による数量対応問題の解消が求められる。</li> <li>バーベキュー施設については本年度も利用が2件のみと, いまだ施設の認識は低く, 周知徹底が求められる。</li> </ul>						

## 利用者等による評価

### 利用者の声を集める方法

<b>【手法】</b>	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input checked="" type="checkbox"/> その他(接客時の会話など)
<b>【時期】</b>	通年
<b>【概要】</b>	・接客時の会話を通して、店舗利用の感想や、要望を聞き取る。
<b>【結果】</b>	・約50件程度。利用者の反応、運営改善のヒントが得られた。
<b>【手法】</b>	<input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
<b>【時期】</b>	通年
<b>【概要】</b>	そば処の客席に用紙を設置 接客態度・メニュー等について質問した。
<b>【結果】</b>	そばの味が好評だった。待ち時間の長さの課題が見えた。
<b>【手法】</b>	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
<b>【時期】</b>	
<b>【概要】</b>	
<b>【結果】</b>	

### 好評を得た事項

<b>【直売所】</b>	・ソフトクリーム余剰品を活かした商品の開発(クッキーサンドアイス)
<b>【そば処】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節感を取り入れた夏季限定メニューが好評だった。</li> <li>・そば注文の待ち時間にそばの切れ端を揚げたせんべいを提供した。</li> <li>・宴会の食事が品数・種類が増え、良くなってきた。</li> </ul>

要望・苦情等	対応策等
--------	------

<b>【直売所】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の品揃えが不十分</li> <li>・外観がさびしい</li> <li>・漬物などは手作りのものが並んでほしい。</li> </ul>	こまめな商品管理ときめ細かい接客に努めることで要望に応える。 <b>【直売所】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来客が週末の品揃えを充実させるようにした。</li> <li>・店外に見える商品ポスター掲示や季節ごとの装飾をした。</li> </ul>
--	--

### 施設所管課の総評

・直売所・そば処は、市内幹線道路沿い・繁華街内にある店に比べてアクセスの悪い場所にあり、当該施設で購入、そばを食べる目的以外の客の目に付きにくく、新規客の確保が難しい。そのためにも、不利な立地条件を補うだけの突出した店舗の特色を打ち出す必要がある。現場だけでなく、指定管理者の組織が持ちうるネットワーク、強みを活かして課題の工夫・PR対策に尽力してもらいたい。



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
笠間工芸の丘	笠間市笠間2388-1

**施設の設置目的**  
 地場産業と観光の振興を図るため。

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
笠間工芸の丘株式会社	吉井 博雄	笠間市笠間2388-1

**指定期間**  
 平成 18 年 3 月 1 日 から 平成 28 年 3 月 31 日 まで ( 10 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**  
 施設の機能を十分に発揮できるよう、効果的・効率的な運営により、地場産業と観光の振興に寄与する。

**指定管理者の業務内容**  
**【市の観光拠点として地場産業の振興、参加体験及び観光情報発信】**

- ・「笠間工芸の丘」等の市の施設の運営及び管理。
- ・地場産業に関する人材育成及び啓発。
- ・イベントの開催。
- ・インターネットによる笠間の情報提供。
- ・地場産業の調査、研究、開発、宣伝。
- ・観光に関する調査、情報の収集及び提供。
- ・笠間観光の活性化のための協力及び活動の展開。

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間									
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間稼働日数		309	309	310	309	309	312	311	313	317	
計画	年間延利用者数	231,000	232,000	233,000	234,000	235,000	236,000	237,000	238,000	239,000	240,000
実績	年間延利用者数	232,840	217,510	235,030	234,950	203,800	236,990	221,360	253,170	230,940	
	体験施設利用者	19,252	19,118	18,868	17,553	16,173	15,399	17,521	17,793	16,574	
	センタープラザ他利用者	213,588	198,392	216,162	217,397	187,627	221,591	203,839	235,407	214,366	

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間										
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
計画	収入	指定管理料	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000
		利用料金	55,000,000	56,000,000	55,000,000	55,000,000	55,190,000	52,400,000	49,700,000	49,500,000	49,500,000	49,500,000
		その他収入	200,000,000	201,000,000	210,000,000	215,000,000	202,160,000	199,900,000	220,800,000	201,000,000	201,000,000	201,000,000
実績	収入	指定管理料	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	
		利用料金	54,798,463	57,294,001	53,002,597	48,652,508	44,314,976	41,009,959	44,360,255	44,653,516	40,296,446	
		その他収入	226,303,275	219,572,670	221,149,338	225,829,682	204,421,839	223,108,227	227,667,611	220,588,786	208,603,266	
実績	支出	管理運営経費	150,000,000	150,000,000	150,000,000	150,000,000	151,220,000	150,000,000	157,200,000	157,200,000	157,200,000	157,200,000
		収入	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000	
		収支	3,480,670	5,626,415	267,487	3,249,597	△7849542	8,663,894	△3,312,219	△3,285,170	158,329	

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

更なる利用者の拡大を望むとともに、収益増を図るため効果的・効率的な運営を望む。  
 また合わせて、情報発信の強化と地場産業の振興を期待する。

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
施設全体の年間延利用者数(人)	目標値	236,000	237,000	238,000	239,000	240,000
	実績値	236,990	221,360	253,200	230,940	
体験施設の年間延利用者数(人)	目標値	18,600	18,600	18,900	19,200	19,500
	実績値	15,399	17,521	17,793	16,574	
物販売上(円)	目標値	172,900,000	181,300,000	182,000,000	183,000,000	184,000,000
	実績値	143,775,357	157,532,592	189,021,601	178,722,810	
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・笠間工芸の丘感謝フェア、彩初市、笠間焼フェアなど、各種イベントを主催または共催にて開催する。</li> <li>・SNSにて素早い情報提供を図る。</li> <li>・リニューアルしたホームページにおいて予約システムを導入し、24時間の予約体制をつくり、更なる集客を図る。</li> </ul>			平成25年度は企画展などの成功により、それまでより集客数、物販売り上げとも数字的に向上したが、平成26年度は平年並みの実績に戻ってしまったので、今後も新たな企画展や各種イベント等の開催するとともに、従前とは違う新しい取り組みを考案し、再び集客、収益の増加に転じたい。			
課題			改善策等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒字経営への転換</li> <li>・収益の増加</li> </ul>			<b>【当年度計画に反映(修正等)】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外でPR活動を行い、体験のPR、施設案内、物産販売等を実施した。また、小学校や旅行会社への営業など、新たな利用者獲得に向けた取り組みを行った。</li> <li>・年度末にホームページをリニューアルし、陶芸体験の24時間予約を開始した。</li> <li>・徹底した経費削減に努めた。</li> </ul>			
			<b>【次年度計画に反映】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人向けWi-Fiの設置などによる、外国人旅行者へのサービス向上。</li> <li>・施設の改装等の検討及び協議。</li> </ul>			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
<b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b> 新規利用者の獲得のため、PRと営業活動の強化。			出張でのPR活動を積極的に行い、こどもエコクラブ、イオン各店などで体験PR活動を実施した。			
<b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b> 前年度に引き続き、施設利用者に対するアンケート調査を実施し、お客様のニーズの調査及び改善点の洗い出しを行い、リピーターの増加に繋げる。			今年度は体験施設利用者に対し、アンケートを実施。いただいた意見を参考に、実施できるものについては改善策を計画した。			
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果として前年度よりは利用者数、売上高等は減少したが、新規利用者獲得のため、「新たに学校や旅行会社等への営業活動を行ったり、水道光熱費をはじめとする大幅な経費削減をおこなうなどの経営努力は評価したい。今後も引き続き新たな営業活動や、企画展、各種イベント等の開催等により更なる集客、収益の増加に向けて努力してほしい。</li> <li>・施設の目的である「笠間の観光の情報発信地」「地場産業振興のための中核施設」という目的達成のため、多種多様な方法により活動の幅を広げていっていただきたい。</li> </ul>						

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )	
【時期】 平成26年2月1日から平成26年3月31日	
【概要】 工房の利用者に対し、陶芸体験に関するアンケートを実施	
【結果】 回収数:178名(男性62名、女性126名)	
【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )	
【時期】	
【概要】	
【結果】	
【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )	
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項	
<p>・上記アンケート中の満足度の項目では、149名(83.71%)の方が満足・やや満足と回答。「楽しかった」、「わかりやすく指導してもらった」等の意見をいただき、陶芸体験に関し概ね好評を得た。</p> <p>また、「初めて来た」と回答した人は156名(87.64%)で大変を占め、何で施設を知ったのかでは、「家族知人等」が81名(45.51%)、「ホームページ」が63名(35.39%)であった。</p>	
要望・苦情等	対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリープランなどの内容が増えるとよい。</li> <li>・桜色を復活させてほしい。</li> <li>・もう少し価格を安くしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プランについては今後、検討します。</li> <li>・色は平成27年度より3～4ヶ月に1回、新色を入れ替えます。また、桜色についても春に導入するなどして、季節感がある釉薬を提案します。</li> <li>・茨城県民の日や陶炎祭の実施期間などに合わせ、格安で陶芸を体験出来るような催しを提案します。</li> </ul>
施設所管課の総評	
<p>指定管理者の業務内容である「市の観光拠点として地場産業の振興、参加体験及び観光情報発信」を行う施設という立ち位置と地位は、市民や利用者浸透していると評価している。</p> <p>また、このような評価をする場合は、どうしても前年までの数値結果との比較で善し悪しを判別してしまうが、それらから判断すると、本施設もオープンから17年が経過し、全ての実績数の基礎となる利用者数に頭打ち感があるので、今後は従前以上に新たなセールス先とセールス内容を思考し、利用者の新規開拓と、リピーター確保等に努めていただきたい。</p>	



**指定管理概要**

施設名称	所在地
笠間市営笠間駅北口自転車駐車場 笠間市営笠間駅北口駐車場	笠間市下市毛288番地10 笠間市下市毛288番地10

**施設の設置目的**  
 (自転車駐車場) 駅周辺の環境整備を図るとともに、自転車利用の利便に資するため  
 (駐車場) 市民及び観光客の利便に資するため

指定管理者	代表者	所在地
一般社団法人 笠間観光協会	増淵 浩二	笠間市笠間1357-1

**指定期間**  
 平成 22 年 4 月 1 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**  
 施設利用者の利便性、安全性及び快適性を確保・向上するように努める。

- 指定管理者の業務内容**
- 1.使用許可に関すること。
  - 2.施設及び設備の維持管理に関すること。
  - 3.利用料金に関すること。
  - 4.利用者の安全確保に関すること。
  - 5.個人情報保護に関すること。
  - 6.業務報告に関すること。

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
年間稼働日数		362	362	363	362	362	362
計画	年間延利用者数	13,605	13,222	12,062	12,922	12,243	12,651
実績	年間延利用者数	13,605	13,222	12,062	12,922	12,243	12,651
	自動車	4,220	3,799	3,195	3,524	3,032	3,042
	自転車	8,974	9,115	8,579	9,175	8,988	9,270
	バイク	411	308	288	223	223	339

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間							
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
計画	収入	指定管理料	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,991,600	
		利用料金							
		その他収入							
実績	支出	管理運営経費	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,991,600	
		収入	指定管理料	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,991,600
		利用料金							
		その他収入							
		支出	管理運営経費	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,908,500	2,991,600
		収支	0	0	0	0	0	0	

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延利用者数(自動車)	目標値	3,799	3,195	3,524	3,032	3,042
	実績値	3,799	3,195	3,524	3,032	3,042
延利用者数(自転車)	目標値	9,115	8,579	9,175	8,988	9,270
	実績値	9,115	8,579	9,175	8,988	9,270
延利用者数(バイク)	目標値	308	288	223	223	339
	実績値	308	288	223	223	339
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
利用者に対して公平に対応する。 利便性の面から施設の維持管理に留意する。			的確に委託業務を遂行することができた。			
課題			改善策等			
特になし。			【当年度計画に反映(修正等)】			
			【次年度計画に反映】			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】						
【当年度計画に反映させるとした事項】						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等 特に課題はない。						

**利用者等による評価****利用者の声を集める方法**【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】 通年

【概要】 料金徴収時または施設利用時に随時利用者の声を聞く

【結果】 評価に関連した声はない。

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

**好評を得た事項**

時間がなく乱暴な置き方をしても、帰りにはきちんと並べ直されている。

**要望・苦情等****対応策等****施設所管課の総評**

係員が公平かつ誠実な態度で業務に従事し、利用者に対しても丁寧に対応している様子が見られ、的確に委託業者が遂行された。



**指定管理概要**

施設名称	所在地
笠間市営稲田駅前自転車駐車場	笠間市稲田2307番地9
笠間市営稲田駅前駐車場	笠間市稲田2307番地12
笠間市営福原駅前駐車場	笠間市福原2129番地9

**施設の設置目的**

(自転車駐車場) 駅周辺の環境整備を図るとともに、自転車利用者の利便に資するため  
 (駐車場) 市民及び観光客の利便に資するため

指定管理者	代表者	所在地
-------	-----	-----

JROB会	石崎 忠夫	
-------	-------	--

**指定期間**

平成 22 年 4 月 1 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**

施設利用者の利便性、安全性及び快適性を確保・向上するように努める。

**指定管理者の業務内容**

- 1.使用許可に関すること。
- 2.施設及び設備の維持管理に関すること。
- 3.利用料金に関すること。
- 4.利用者の安全確保に関すること。
- 5.個人情報保護に関すること。
- 6.業務報告に関すること。

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
年間稼働日数		365	365	366	365	365	365
計画	年間延利用者数	9,605	9,614	8,812	9,688	8,968	9,158
実績	年間延利用者数	9,477	9,614	8,812	9,688	8,968	9,158
	稲田駅 自動車	3,012	2,886	2,813	2,992	3,561	3,664
	稲田駅 自転車	1,451	961	1,085	1,375	1,048	1,128
	稲田駅 バイク	89	67	42	57	19	31
	福原駅 自動車	4,925	5,700	4,872	5,264	4,340	4,335

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
計画	収入	指定管理料	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,948,400
		利用料金					
		その他収入					
実績	支出	管理運営経費	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,948,400
		収入	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,948,400
		指定管理料	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,948,400
実績	支出	管理運営経費	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,948,400
		収入	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,948,400
		指定管理料	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,866,500	2,948,400
収支		0	0	0	0		

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延利用者数(稲田駅 自動車)	目標値	2,886	2,813	2,992	3,561	3,664
	実績値	2,886	2,813	2,992	3,561	3,664
延利用者数(稲田駅 自転車)	目標値	961	1,085	1,375	1,048	1,128
	実績値	961	1,085	1,375	1,048	1,128
延利用者数(稲田駅 バイク)	目標値	67	42	57	19	31
	実績値	67	42	57	19	31
延利用者数(福原駅 自動車)	目標値	5,700	4,872	5,264	4,340	4,335
	実績値	5,700	4,872	5,264	4,340	4,335
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
利用者に対して公平に対応する。 利便性の面から施設の維持管理に留意する。			特に苦情やトラブルもなく、委託された業務を的確に遂行できた。			
課題			改善策等			
特になし。			【当年度計画に反映(修正等)】			
			【次年度計画に反映】			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】						
【当年度計画に反映させるとした事項】						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
特に課題はない。						

**利用者等による評価****利用者の声を集める方法**【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】 通年

【概要】 料金徴収時, または施設利用時に随時, 利用者の声を聞く

【結果】

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

**好評を得た事項**

特になし

**要望・苦情等**

特になし

**対応策等****施設所管課の総評**

利用者への対応, 施設の管理, 料金の徴収等業務についての的確に遂行できたものと評価する。



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
障害者福祉センターともべ	笠間市美原三丁目2番11号

**施設の設置目的**  
 在宅心身障害者の福祉向上を図ること。

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会	会長 塩畑 敏之	笠間市美原三丁目2番11号

**指定期間**  
 平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**  
 在宅の心身障害者に、通所により、日常生活に必要な社会性の訓練や作業訓練を継続的に行い、社会との交流を図ることを目的として管理運営を行う。

**指定管理者の業務内容**  
 1 利用の承認・訓練等の実施に関する業務  
 2 施設及び設備器具の維持管理に関する業務

**指定管理者の管理運営状況**

区分		年度	指定期間				
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間稼働日数			239	239			
計画	年間延利用者数	3,700	3,700	3,700	3,700	3,700	3,700
実績	年間延利用者数	3,510	3,824	3,669			

**指定管理者の収支状況**

区分		年度	指定期間					
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
計画	収入	指定管理料	19,036,000	19,263,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000
		参加費収入	50,000	50,000				
		その他収入						
実績	支出	管理運営経費	19,086,000	19,313,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000
		収入						
		指定管理料	19,036,000	19,263,000	2,305,000			
		利用料金	54,500	51,000				
		その他収入	16,800					
		管理運営経費	19,107,300	19,314,000	2,305,000			
		収支	0	0	0	0	0	0

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者延人数(人)	目標値	3,700	3,700	3,700	3,700	3,700
	実績値	3,824	3,669			
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
<ul style="list-style-type: none"> <li>作業訓練(空き缶回収, 珍味梱包作業, ボールペン等梱包作業, チラシ袋入れ, フルーツキャップ)</li> <li>生活訓練(日直・清掃当番, 調理実習, 買い物学習, 屋外研修, 習字・生け花・茶道・各教室, ミュージックケア, 宿泊学習等)</li> <li>行事・レクリエーション等民生委員との交流会, リハビリ体操士との交流・ふれあい親子旅行, 果物狩り, 遠足, デイサービスとの交流会, 市及び県主催事業への参加, 等)</li> <li>健康指導(住民健診, リハビリ体操等)</li> </ul>			<p>作業は, 作業依頼が安定して入っている。リハビリ体操士との交流会で日光の見学を企画し好評を得た。社協中央支部との交流会でコマツ工場・茨城空港の見学を企画し好評を得た。</p> <p>利用者は, 他者との交流を楽しみにしており, 行事には積極的に参加している。他者との交流は, コミュニケーション能力の向上に繋がるため, 今後も実施していく。</p>			
課題			改善策等			
<p>利用者の高齢化が進んでいる。 新規利用者が入らない。</p>			<p><b>【当年度計画に反映(修正等)】</b> 若年層の利用者を増加させる為, パンフレットを作成し特別支援学校などへのPRを行う。</p> <p><b>【次年度計画に反映】</b> 特別支援学校などへのPRを継続的に行い, 利用者の増加を図る。</p>			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
<p><b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b> 若年層の利用者を増加させる為, 特別支援学校などへのPRを行う。</p>			<p>PRを実施しているが, 障害福祉サービスの制度上, 支援学校卒業後, 就労移行支援を体験した後に就労継続支援B型へ移行することになっていることから, 就労移行支援事業所を併設するB型事業所に利用者が流れやすく, PRの効果が得られない状況にある。</p>			
<p><b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b> 特別支援学校などへのPRを継続的に行い, 利用者の増加を図る。</p>			<p>特別支援学校へのPRを行う他, 就労移行支援事業者に体験の協力を求め, その後「たけのこ」を利用できる体制を整える。</p>			
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
<p>屋外での作業訓練等工夫しており, 就労意欲の向上に繋がっていることは評価できる。 行事・レクリエーションの実施により, 社会参加・自立に向けた支援ができていることは評価できる。 就労意欲のさらなる向上のために, 作業提供者の確保による賃金向上に努めていただきたい。 新規利用者の確保のために, 積極的なPRの実施に努めていただきたい。 障害者自立支援協議会のネットワーク等を活用し, 他のサービス事業所の協力を得られる関係を構築していただきたい。</p>						

**利用者等による評価****利用者の声を集める方法**【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】 平成27年3月

【概要】 利用者に対し口頭で聞き取り

【結果】 7人

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

**好評を得た事項**

利用者より以下のような意見があった。

- ・通所が楽しい。
- ・宿泊学習が楽しかった。
- ・レクリエーションが楽しかった。

**要望・苦情等****対応策等****施設所管課の総評**

障害者に対し、就労や生産活動の機会を提供し、生産活動にかかる知識・能力の向上、維持等を図るサービスの提供を行う場として重要な役割を果たしている。

作業訓練や生活訓練の場として、社会生活を身につける場として充実した運営内容となっており評価できる。

就労継続支援事業所として、利用者のサービス受給期間の管理を行い、切れ目のない安定したサービス提供に努めることを望む。





指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
あおぞら利用者延人数(人)	目標値	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
	実績値	1,385	1,225			
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
作業訓練(フルーツキャップ梱包, 空き缶回収, 取扱説明書折, 野菜・花壇作り, コーヒー販売) 生活訓練(日直当番, 清掃, 調理実習, 買い物学習, 屋外研修, ムブメント, 宿泊学習) 行事・レクリエーション(スポーツレクリエーション, 映画鑑賞, 忘年会, 果物狩り, 笠間市主催事業への参加, 県主催事業への参加, ミュージックケア等) 健康指導(住民健診, 保健師・歯科衛生士指導, 体操等)			作業は, 作業依頼が安定して入っている。  作業訓練として, 福祉センターいわまで物品やコーヒー販売の研修を実施した。屋外での活動は, 利用者に刺激を与え就労意欲の向上に繋がった。  宿泊学習の実施で, 保護者から離れ他者と集団で行動することにより, 自立や協調性の向上に繋がった。			
課題						
利用者の高齢化が進んでいる。 新規利用者が入らない。			<b>【当年度計画に反映(修正等)】</b> 若年層の利用者を増加させる為, パンフレットを作成し特別支援学校などへのPRを行う。  <b>【次年度計画に反映】</b> 特別支援学校などへのPRを継続的に行い, 利用者の増加を図る。			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
<b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b> 若年層の利用者を増加させる為, 特別支援学校などへのPRを行う。			PRを実施しているが, 障害福祉サービスの制度上, 支援学校卒業後, 就労移行支援を体験した後に就労継続支援B型へ移行することになっていることから, 就労移行支援事業所を併設するB型事業所に利用者が流れやすく, PRの効果が得られない状況にある。			
<b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b> 特別支援学校などへのPRを継続的に行い, 利用者の増加を図る。			特別支援学校へのPRを行う他, 就労移行支援事業者に体験の協力を求め, その後「あおぞら」を利用できる体制を整える。			
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
屋外での作業訓練等工夫しており, 就労意欲の向上に繋がっていることは評価できる。 行事・レクリエーションの実施により, 社会参加・自立に向けた支援ができていたことは評価できる。 就労意欲のさらなる向上のために, 作業提供者の確保による賃金向上に努めていただきたい。 新規利用者の確保のために, 積極的なPRの実施に努めていただきたい。 障害者自立支援協議会のネットワーク等を活用し, 他のサービス事業所の協力を得られる関係を構築していただきたい。						

## 利用者等による評価

### 利用者の声を集める方法

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】 平成27年3月

【概要】 利用者に対し口頭で聞き取り

【結果】 7人

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

### 好評を得た事項

利用者より以下のような意見があった。

- ・通所が楽しい。
- ・宿泊学習が楽しかった。
- ・レクリエーションが楽しかった。

### 要望・苦情等

### 対応策等

## 施設所管課の総評

障害者に対し、就労や生産活動の機会を提供し、生産活動にかかる知識・能力の向上、維持等を図るサービスの提供を行う場として重要な役割を果たしている。

作業訓練や生活訓練の場として、社会生活を身につける場として充実した運営内容となっており評価できる。

就労継続支援事業所として、利用者のサービス受給期間の管理を行い、切れ目のない安定したサービス提供に努めることを望む。



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
笠間市地域福祉センター「笠間市友部社会福祉会館」	笠間市美原3丁目2番地11号

**施設の設置目的**

地域における福祉活動の拠点として、地域住民の福祉ニーズに応じた各種相談、入浴、給食等の福祉サービス、機能回復訓練、創作活動、ボランティアの養成、各種福祉情報の提供等を総合的に行い、もって地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図る

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会	塩畑 敏之	笠間市美原3丁目2番地11号

**指定期間**

平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**

市民、ボランティア、行政及び福祉関係団体の方々が利用しやすい施設として管理運営に努める

**指定管理者の業務内容**

デイサービス、研修事業、相談事業、その他の事業の業務運営に関すること  
施設等の運営及び維持管理に関すること

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間稼働日数		359	360	360			
計画	年間延利用者数	28,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
実績	年間延利用者数	23,847	20,824	23,455			
	一般	9,151	8,436	11,106			
	ボランティア	9,156	8,014	8,915			
	デイサービス	5,540	4,374	3,434			

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
計画	収入						
	指定管理料	22,443,000	21,843,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000
	利用料金 その他収入						
実績	支出						
	管理運営経費	22,443,000	21,145,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000
	収入						
実績	指定管理料	22,443,000	21,843,000	22,428,000			
	利用料金 その他収入		123,638				
	支出						
	管理運営経費	22,443,000	21,966,638	22,428,000			
	収支	0	0	0			

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間延利用者数	目標値	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
	実績値	20,824	23,455			
地域福祉センター開所日数	目標値	359	359	359	359	359
	実績値	359	359			
ボランティア活動組織数	目標値	42	88	84	84	84
	実績値	88	84			
ボランティア活動日数	目標値	225	225	306	306	306
	実績値	302	306			
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価			
土日祝祭日を開館し、年間をとおして、市民に利用できる施設の管理運営に努めている。(1月1日～3日は閉館)			福祉関係団体等の利用目的に沿った、部屋の貸出に努めており、団体等からは喜ばれていると思われる。			
課題			改善策等			
平成4年の建物であり、主に空調設備の修繕が多くなっている。空調機の一括入替が出来れば、会館利用者も快適に利用ができ、かつ電気料の節約にも繋がると思われる。			【当年度計画に反映(修正等)】 空調機器の修繕額の見積りを取り、担当課と協議する。			
			【次年度計画に反映】 協議内容により反映する。			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映状況)			
【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】						
【当年度計画に反映させるとした事項】						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
空調設備の一括入替については、現在の機器の状態、利用者の声・施設稼働率などを踏まえ、修繕か交換すべきか指定管理者と協議していく。						

## 利用者等による評価

### 利用者の声を集める方法

【手法】  アンケート  懇談等  その他( ご意見箱の設置 )

【時期】 通年

【概要】 窓口に意見箱及び用紙を設置し, 自由に意見・要望を受ける状況を用意している。

【結果】 特になし

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

【手法】  アンケート  懇談等  その他( )

【時期】

【概要】

【結果】

### 好評を得た事項

#### 要望・苦情等

部屋によってはエアコンが使用できない所があり, 苦情が出る。

#### 対応策等

笠間市と協議をして空調機の一括入替が必要と思われる。

### 施設所管課の総評

施設利用者に対して休日開館による利用率の向上, ボランティア団体を始め福祉事業を積極的に運営していることは高く評価できる。また, 施設の老朽化に伴う設備の保守点検を随時行い, 耐用年数以上の稼動を維持していることは, 指定管理者として評価する。



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
笠間市福祉センター「いわま」	笠間市泉159番地

**施設の設置目的**

高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって健康で明るい生活を営ませ、あわせて地域福祉の向上を図ること。

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会	会長 塩畑 敏之	笠間市美原三丁目2番11号

**指定期間**

平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**

高齢者の健康増進及び自立促進に資する活動を行う施設の設置理念に基づき、高齢者の福祉の増進及び介護予防ができるように管理運営

**指定管理者の業務内容**

- 1.センターの使用の許可に関する業務
- 2.センターの施設及び設備の維持管理に関する業務
- 3.センターの使用料の徴収に関する業務
- 4.前各号に掲げるもののほか、市が管理運営上必要と認める業務

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間稼働日数		236	229	223			
計画	年間延利用者数	6,720	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
実績	年間延利用者数	5,844	6,206	5,773			

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
計画	収入	指定管理料	10,251,000	11,889,000	11,279,000	11,279,000	11,279,000	11,279,000
		利用料金	2,124,000	126,000	126,000	126,000	126,000	126,000
		その他収入	921,000	540,000	550,000	550,000	550,000	550,000
	支出	管理運営経費	13,296,000	12,555,000	11,955,000	11,955,000	11,955,000	11,955,000
実績	収入	指定管理料	10,251,000	11,889,000	11,279,000			
		利用料金	1,443,800	117,000	90,000			
		その他収入	921,000	404,200	593,900			
	支出	管理運営経費	12,615,800	12,410,200	11,962,900			
	収支		0	0	0	0	0	

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

利用料金収入の減については、センターの利用者が年々減少しており、利用料金収入も減少している。

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
施設利用者数	目標値	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
	実績値	6,206	5,773			
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等		指定管理者による自己評価				
施設利用日を各週曜日ごとに設定し、運営している。 月曜日：配食サービス事業 火曜日：いきいきふれあい通所事業 水曜日：いきいきふれあい通所事業 木曜日：一般利用 金曜日：いきいきふれあい通所事業 土曜日：休館 日曜日：休館		市域住民の在宅福祉の拠点として運営されているが、一般利用者が少なくなってきた。そのため、25年度から火曜日の施設利用者を増やすため、「いきいきふれあい通所事業」とし、利用者増を図っている。 また、木曜日の一般利用においては、利用者が25年度までは増加傾向であったが、26年度は利用減となり、利用料金の収入減であった。 今後、市と連携しながら、地域福祉の向上と安心安全な施設として管理運営に努めていく。				
課題		改善策等				
一般利用者が少ないため、利用料収入が減少している。 一般利用者数は、704人であったが、有料入館者は300人と、前年度より90人減少している。(404人は、昼食のための利用) 無料利用者については、前年度より101人増であった。		【当年度計画に反映(修正等)】				
		【次年度計画に反映】				
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等		取組状況(反映状況)				
【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】 火曜日の使用を「いきいきふれあい通所事業」での利用とし、この事業を火・水・金曜日の週3回とする。		火曜日の使用を「いきいきふれあい通所事業」での利用とし、この事業を火・水・金曜日の週3回とした。				
【当年度計画に反映させるとした事項】						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等						
月曜日は配食、火・水・金曜日は「いきいきふれあい通所事業」、木曜日は一般利用としており、事業の実施に当たっては、利用者の外に約1700人のボランティアの協力を得て実施されている。岩間地区における介護予防事業やボランティア活動の拠点であるため、今後も安心安全な管理運営を望みます。 また、一般利用日にあたる木曜日において、昼食の提供で「そば」が大変評判になっているため、評判を落とさないように継続していただきたい。						

**利用者等による評価**

**利用者の声を集める方法**

【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( ) 【時期】 【概要】  【結果】
【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( ) 【時期】 【概要】  【結果】
【手法】 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( ) 【時期】 【概要】  【結果】

**好評を得た事項**

--

要望・苦情等	対応策等
--------	------

--	--

**施設所管課の総評**

月曜日： 配食サービス 1,670食/年 対前年比:▲109食  
 火曜日： いきいきふれあい通所事業 事業利用者:1,087人年 ボランティア:341人/年 対前年比:▲183人  
 水・金曜日： いきいきふれあい通所事業 事業利用者:2,312人年 対前年比:▲152人  
 木曜日： 一般利用:704人 昼食者の利用:404人 一般利用:300人 前年比:昼食者の利用:+101人 一般利用:▲90人

いきいきふれあい通所事業の利用者については、高齢者が定期的に利用することにより介護予防や安否確認等を兼ねており、見守り活動や閉じこもりの予防にも効果をあげていることから、継続して事業を実施すること。  
 一般利用のそばの提供について、利用者から好評を得ていることから、利用者の増減及び利用者の意見等があれば、それを踏まえより一層の収益を得られるように取り組み願いたい。



**指定管理概要**

<b>施設名称</b>	<b>所在地</b>
笠間市児童館(笠間キッズ館)	笠間市南友部1966-1

**施設の設置目的**

子どもに健全な遊びを与え、健康を増進するとともに、情操を豊かにし、児童の健全育成に関する拠点とするとともに、子どもたちの安全な居場所づくり、子育て家庭の不安感の解消、相談・情報交換及び保護者の交流拠点とすることを目的とする。

<b>指定管理者</b>	<b>代表者</b>	<b>所在地</b>
シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社茨城営業所	所長 菊地 幸雄	茨城県牛久市栄町3-186長谷川ビル2F

**指定期間**

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで ( 3 年間 )

**当該指定期間における施設の管理運営の基本方針**

笠間市児童館の管理運営に際しては、「児童福祉法第40条」「笠間市児童館の設置及び管理に関する条例」「笠間市児童館の設置及び管理に関する条例施行規則」「児童館指定管理業務仕様書」における設置目的や基本理念の実現を目指し、「公の施設」の管理者としての自覚と責任を持って、地域の児童や保護者に喜ばれる管理運営を行う。

**指定管理者の業務内容**

笠間市児童館の管理運営全般

**指定管理者の管理運営状況**

**施設稼働状況**

区分	年度	指定期間				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度		
年間稼働日数		359	359	359		
計画	年間延利用者数	30,000	30,000	30,000		
実績	年間延利用者数	35,097	30,937	32,916		
	子育て支援センター「かんがるー」	15,988	15,142	14,412		
	児童館	19,109	15,795	18,504		

**指定管理者の収支状況**

区分	年度	指定期間					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
計画	収入	指定管理料	30,744,000	30,265,000	31,129,000		
		利用料金					
		その他収入					
実績	支出	管理運営経費	30,744,000	30,265,000	31,129,000		
		収入					
		指定管理料	30,744,000	30,265,000	31,129,000		
実績	収入	指定管理料	30,744,000	30,265,000	31,129,000		
		利用料金	0	0	0		
		その他収入	0	0	0		
実績	支出	管理運営経費	28,240,939	26,703,660	26,932,051		
		収支	2,503,061	3,561,340	4,196,949		

**施設稼働状況及び収支状況に係る特記事項**

指定管理者の事業実績・評価					
目的の達成度を測るための指標		平成24年度	平成25年度	平成26年度	
児童館利用者数(人)	目標値	30,000	30,000	30,000	
	実績値	35,097	30,937	32,916	
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
目標達成のための具体的な実施事項等			指定管理者による自己評価		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・お楽しみ映画会</li> <li>・折り紙教室</li> <li>・オセロ大会</li> <li>・将棋で遊ぼう</li> <li>・今日は何の日?</li> <li>・毎日の制作</li> <li>・読み聞かせ</li> <li>・3B体操</li> <li>・成長記録</li> <li>・誕生会</li> <li>・ベビーマッサージ</li> <li>・子育て講座</li> <li>・キンボールスポーツ</li> <li>・簡単おやつ作り</li> <li>・おもしろ理科先生</li> <li>・子どもの遊び</li> <li>・夏祭り</li> <li>・スポーツチャンバラ</li> <li>・料理教室</li> <li>・音楽会</li> <li>・運動会ごっこ</li> <li>・フリーマーケット</li> <li>・毎日のおゆうぎ</li> <li>・ABCで遊ぼう</li> <li>・クリスマス会</li> <li>・リズム遊び</li> <li>・お買い物ごっこ</li> <li>・3周年イベント</li> </ul>			<p>大きな事故や苦情もなく、概ね事業計画書(実施事業含む)通りに運営することができた。</p> <p>指定管理期間の3年目ということもあり、地元の児童館(子育て支援センター「かんがるー」含む)ご利用者との関係性も醸成されてきており、児童館の利用他、職員に対する高い評価を得るに至っている。</p> <p>また、懸案事項であった来館者数増については、改めてご利用者への声掛け、挨拶、コミュニケーション強化の励行、遊戯室・館庭における安全配慮のための人材配置見直し等を行うことにより、前年度対比で大幅な増加を達成することができた。</p>		
課題			改善策等		
<p>現状で館内スタッフの全体ミーティング等を適宜実施し、児童館と子育て支援センターのスタッフが意見・情報交換をはかる場を設けてはいるが、それぞれの運営の相乗効果を生むような仕組みが不十分であったこともあり、今後は、異年齢児(特に子育て支援センター及び児童館それぞれに利用するお子様)を抱える保護者の利便性や安心感を向上させるために、子育て支援センター「かんがるー」スタッフと児童館スタッフの連携を強化し、ますますの児童館利用促進をはからなければならない。</p>			<p><b>【当年度計画に反映(修正等)】</b></p> <p><b>【次年度計画に反映】</b></p> <p>左記の課題に対し、日常的に児童館スタッフと子育て支援センターの情報交換、業務協力を密なものとするため、それぞれのチームにチーフを任命し、連携強化をはかる。</p>		
前年度の改善策等の取組状況					
改善策等			取組状況(反映状況)		
<p><b>【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】</b></p>					
<p><b>【当年度計画に反映させるとした事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行の人気行事・イベント等を踏襲した上で継続的に来館を促すことができる行事等の実施を新たに試みる。</li> <li>・ 遊具・図書等の購入を行う。</li> <li>・ 保護者に対し、より児童館への理解・興味を深めるためのパンフレット等を作成した上で市役所担当窓口、その他関連施設等での配布を行う。</li> <li>・ 創作活動室の調理機能を活用した事業を計画する。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人気行事・イベント等を中心に概ね事業計画通りに実施することにより、来館者増につなげることができた。</li> <li>・ 遊具・図書購入は実施済み。</li> <li>・ パンフレットについては既に制作作業をしているが、平成27年度配布予定。</li> <li>・ 創作活動室での料理教室を実施済み。</li> </ul>		
施設所管課の評価及び方向性の提示					
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等					
<p>子育て支援センターは未就学児のみを利用対象としており、今回課題として提示された、未就学児と就学児の両方の子どもをもつ親の利用については、各支援センター共通の課題となっている。核家族化が進む現代社会において、幅広い年齢の子どもたちとその保護者が過ごせる、笠間市児童館のような施設の役割はますます大きくなっていく。その課題をしっかりと認識し、積極的に取り組もうとすることを高く評価したい。</p>					

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】	<input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】	平成26年12月8日から12月24日
【概要】	来館者に対してアンケート調査の実施
【結果】	137件配布・137件回収
【手法】	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input checked="" type="checkbox"/> その他( 子ども運営委員会 )
【時期】	①平成26年4月12日、②平成27年3月24日、③3月27日
【概要】	代表児童による委員会を実施
【結果】	参加児童 ①8名、②6名、③4名
【手法】	<input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 懇談等 <input type="checkbox"/> その他( )
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも清潔で気持ち良い。</li> <li>・優しく声かけしてくれる。</li> <li>・スタッフがいつも明るく元気がもらえる。</li> <li>・スタッフがよく相談にのってくれ、アドバイスをくれる。</li> <li>・いろいろな年齢の子どもと遊ぶことができ、子どもに良い経験となりそう。</li> <li>・スタッフが子どもの名前を覚えて呼んでくれる。</li> <li>・室内、外ともに楽しく遊べる。</li> <li>・土日も開いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て相談が身近な場所でできて助かる。</li> <li>・丁寧に消毒等をしてきている。</li> <li>・スタッフが親切。</li> <li>・色々な遊びができる。</li> <li>・家で遊ぶより色々な人とコミュニケーションが取れる。</li> </ul>
要望・苦情等	対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時預かりサービスがあると助かる。</li> <li>・子どもがおやつ・軽食を食べることができるスペースが欲しい。</li> <li>・トランポリンをおいてほしい。</li> <li>・昔遊び、キーホルダー作り、パン作り、音楽会、ママさん向け体操教室、ヨガ、ダンス、子どものしつけ講座等の行事の要望。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現段階では難しい。今後の検討課題としたい。</li> <li>・館内は原則飲食禁止としているため、難しい。水分補給のための飲み物の持ち込みは可としている。</li> <li>・トランポリン等の遊具購入については予算との兼ね合いで今後検討。</li> <li>・今後の開催を検討する。</li> </ul>
施設所管課の総評	
<p>開館三年目となり、笠間市児童館の存在とともに、指定管理者の運営スタイルが利用者に馴染んできていると感じる。アンケートによる高い評価、リピーターの数からも良い運営をしていただいていると評価できる。</p> <p>また、懸念されていた利用者数は、年度中盤から大きく回復し、年度目標の三万人をおよそ三千人も上回るという結果となった。改善の手段としては、大きなイベントを開催して一時的に来館者を集める手法ではなく「日々の楽しさ・居心地の良さ」を、現状よりももう少しだけ良くするという方法を選んだ点も特筆すべき点である。一過性のものではなく、今後も継続する児童館の将来を見据えた手法で、さらに短期間で効果を上げたことに、所管課として敬意を表したい。</p>	
指定期間満了後の方向性の検討	
<p>すでに、笠間市公の施設指定管理者選定審議会の審議結果を受け、現指定管理者を継続して指定管理者とすることが決定している。指定期間は平成27年度から平成31年度の5年間である。</p>	

